



Lions Clubs International  
**FOUNDATION**



糖尿病：ライオンズ、世界的流行病に挑む

# 価値ある介入

レン・ドンプリキ氏のシカゴ郊外の家から、地元の病院まではたった12分の楽なドライブです。しかし、初めてドンプリキ氏がこの道を運転した時、それは一生でもっとも難しい道のりでした。このドライブは、不健康な生活習慣を認め、変えることを意味しており、それは簡単なことではなかったからです。

ドンプリキ氏は2型糖尿病にまっしぐらに進んでいました。それは一年間毎週、エルムハースト病院に通い始める前のことです。もし何もしないでいたら、彼は世界で4億人を数える糖尿病患者のひとりとなっていたでしょう。

1-J地区のライオンたちはエドワード・エルムハースト・ヘルス (EEH) と協力して、糖尿病予防と生活習慣改善プログラムを開発しました。そのプログラムはライオンズクラブ国際財団 (LCIF) から9万5,000米ドルの交付金を受給しています。その素晴らしいチームワークにより、ドンプリキ氏は以前よりずっと元気になりました。



レンとパーソナルトレーナー、ドンプリキ夫人、プログラム・コーチ

# 予防できる流行病



アメリカ合衆国フロリダで行われた糖尿病スクリーン検査で喜んで奉仕に当たるライオンたち

2型糖尿病は、体内でインスリンが適切に使用されない病気です。糖尿病は、皮膚症状、眼科疾患、神経損傷などを含む深刻な健康障害を引き起こす可能性があります。何の治療もなされなければ、早期死亡にもつながることがあります。

世界保健機関 (WHO) によれば、1980年に1億800万人であった糖尿病の患者数は、2014年には4億2,200万人に増えており、今も増加を続けています。

ただ、良い知らせは、ダイエットと生活習慣の改善によって、2型糖尿病は予防できるということです。そこでライオンたちの出番です。

LCIFは最大25万米ドルを糖尿病交付金としてライオンたちに給付します。交付金は通常、糖尿病の予防・教育・啓発や、十分な治療を受けていない人々の治療へのアクセスを高めるために役立てられます。LCIFはさらに、視力ファースト・プログラムを通じて糖尿病性網膜症プログラムも支援しています。ライオンズの地区が大規模な人道奉仕事業を企画・実施するための交付金についての詳細は、[lcif.org/Grants](https://www.lcif.org/Grants) をご覧ください。

# ライオンズ、使命に応える

レン・ドンピキ氏の人生を軌道に戻したのは、健康ジャンプスタートといい、糖尿病を発症するリスクのある低所得層の大人を対象に教育とリソースを提供することに真っ向から取り組むプログラムです。

LCIFからの交付金9万5,000米ドルとEEHの医療専門家の支援を受けた地元のライオンたちが、このプログラムの成功のかなめです。このプログラムに参加している1-J地区のライオンひとりひとりが、コミュニティ大使としての訓練を受け、糖尿病予防の啓発活動、説明会の進行、プログラム参加者との交流、資金獲得イベントの主催などの活動を行うことができます。これはライオンズが、一番得意とすることをしている典型的な例です。その得意とすることとは、奉仕です。

ライオン・パティ・ウォーデンは、健康ジャンプスタートプログラムにかかる費用のうち、自分たちの負担分の資金獲得のため、仲間のクラブメンバーたちと休みなく働きました。「わたしはA1Cテストを受けて、自分が境界型糖尿病だということを知って驚きました。プログラムに参加してから、私は歩数の記録をつけ、水をたくさん飲み、生鮮食品を取るよう心掛けています。前より気分がよくなりましたし、健康に留意した生活をしています。」とライオン・パティは言います。「それに、このクラスに参加することにより、クラスメートたちが私のライオンズクラブの支援なしにはこのクラスを取ることができなかったのだ、と知ることもできました。私たちは、コミュニティにこのクラスを提供するために一生懸命取り組んできたのです。私はライオンであることをとても誇りに思います。



# 用意周到なプラン

健康ジャンプスタートの目的は、単純明快です。境界型糖尿病の人や糖尿病になるリスクの高い人の2型糖尿病発症を防ぎ、発症者には病気の進行を遅らせること、がそれです。以下が、その目的を満たすための4つの目標です。

1

アメリカ疾病予防管理センター (CDC) によるカリキュラムを用い、境界型糖尿病、糖尿病、病気の進行と予防について参加者を**教育**する。

2

ダイエット、運動、体重管理に関する生活スタイルの改善、継続を**サポート**する。

3

参加者のストレス・マネジメントとやる気を持ち続ける方法を**指導**する。

4

血糖値を下げ、体重減少と管理を行い、糖尿病合併症の予防のため、ひとりひとりにあわせた長期の生活習慣改善プランを**組み立て**る。

## 心を動かす成功



写真提供:エドワード・エリムハースト病院

医師と心を割った話をし、予期しなかったひざの手術をした後、61歳のドンブキ氏は、勇気を振り絞って、人生を変えることになる電話をかけたのです。彼は生活を改善し、健康になる覚悟を決めました。

ドンブキ氏は自分の力で減量しようとし、失敗しました。健康ジャンプスタートは彼にとって必要なライフラインだったのです。「そしてついに、すべてがしっくりきました。栄養、運動、サポートはどれも同じように必要だったんです。このプログラムはただのダイエットではありません。これはライフスタイルを変えることであり、これからずっと改善を続けていくための助けをくれたのです。」とドンブキ氏はいいます。「クラスは興味深く、教材は読みやすいし、目標は現実的で、インストラクターは共感的で賢く、誰も他の人を見下したりしませんでした。」

一年のプログラムを終えた後、今のドンブキ氏は以前より体力があり、より健康で、36キロの減量に成功していました。なによりも喜ばしいことは、ライオンズとLCIFの交付金の支援により、彼にはもう糖尿病になる危険性がないということです。

“ライオンズの皆さん、ありがとうございます! 皆さんに、あなたがたの日々の活動が私たちのコミュニティにどれだけ良いことをもたらしているか、知ってもらいたいです。”

ーレン・ドンブキ、糖尿病交付金事業の受益者、アメリカ合衆国

# 測定可能なインパクト

2型糖尿病のリスクのある人たちは、健康ジャンプスタートに入ることを勧められ、糖尿病の予防とともに全般的な健康と生活の質の向上を目指します。ほんの1年ちょっとの間に、プログラムは211名を診察し、うち8パーセントの人が無自覚の糖尿病でした。そして31パーセントが境界型でした。その境界型の人のうち、57パーセントがプログラムに入りました。

地区1-JのライオンたちとLCIFの支援を受けた健康ジャンプスタートプログラムは、「質の良い、実証されたプログラムを効果的に提供し、CDC認可のすべての基準を満たしている」として2度の称賛を受け、優れた糖尿病予防プログラムのうちのひとつとして数えられました。実際のところ、イリノイ州では他ひとつの病院のみがこの榮譽を受けるカリキュラムを提供しています。ドンピキ氏にとって幸運だったことは、このプログラムを提供するエドワード・エルムハースト病院がほんの数分の距離にあったことです。



世界中のライオンズが、糖尿病分野での奉仕に力を入れています。最大限の成果が得られるよう支援するため、LCIFは大規模な事業や提携事業を援助する交付金を設けました。ひとつひとつのプロジェクトが、最大の効果を得るために地元のライオンたちによって設計され、独自性を見せています。

## 3万2,722米ドル

オーストリアでは、3万2,722米ドルの交付金が、患者の教育とライオンズ糖尿病キャンプを通じての青少年支援サービスの資金となっています。

## 8万4,912米ドル

ルーマニアでは、ライオンズが8万4,912米ドルの交付金を用いて、青少年とその家族のための糖尿病キャンプとサポートグループを創設し、国内のいくつかの地域で教育的かつレクリエーション的リソースを提供しています。

## 5万6,587米ドル

スリランカでは、5万6,587米ドルの交付金が支給され、5件のコミュニティ・リソース・センターが修復、糖尿病スクリーニング検査のための設備を整えることになりました。これはこれからの2年間の間に、6万人近くの人たちの意識を高め、教育ツールを供給するためのものです。

# 共に世界を変える



ライオンズは、糖尿病とともに生きる世界中の人たちの生活の質の向上に取り組んでいます。

LCIF糖尿病交付金プログラムは自分たちのコミュニティで糖尿病に関する認識、予防、管理計画を向上させようとするライオンたちに提供される資金支援です。この活動は多くの場合地区の糖尿病関連団体と提携することで行われます。ライオンズは、糖尿病キャンプの強化・拡大、包括的糖尿病スクリーニング検査への支援、糖尿病サービスを提供する優れた医療施設へのアクセス向上、および医療専門家知識向上を目指すインパクトの大きな事業に対し、25万米ドルを上限に交付金を申請できます。

“ このプログラムは、ライオンズがコミュニティにおいて大きな違いをもたらしていることの証拠です。LCIFをサポートする世界中のライオンたちの助けによって、私たちは変化をもたらすだけでなく命を救うものを創りあげているのです。これは、私たちがともに達成できることのほんの始まりです。 ”  
—ライオン・ジム・ウォーデン、エルムハースト・ライオンズ・クラブ



CAMPAIGN | 100  
LCIF • EMPOWERING SERVICE<sup>SM</sup>

これは、ライオンズとLCIFによって変えられた人生のほんのひとつの例にすぎません。私たちの仕事の影響と、それによって可能となることのほんの一部です。今度はあなたが糖尿病との闘いに参加して違いをもたらす番です。1ドル1ドルが貴重なものです。**あなたの1ドル**が早期診断を可能にし、世界の向こう側が町の反対側に住む誰かの人生を、健康で長生きできるものに変えることにつながるかもしれません。LCIFに今日、寄付をして、世界中の数えきれない人々に糖尿病の早期発見、治療へのアクセスを可能にしましょう。

今すぐ寄付を!



Lions Clubs International  
**FOUNDATION**

ライオンズクラブ国際財団  
300 W. 22nd St. | Oak Brook, IL 60523-8842 USA  
+1.630.571.5466 | [lCIF.org/BE100](https://lCIF.org/BE100)